



# 連合愛知

かわら版

●発行所●

日本労働組合総連合会愛知県連合会  
(連合愛知)  
名古屋市熱田区金山町1丁目14-18  
ワークライフプラザれある4F 〒456-0002  
TEL.052(684)0005(代表)  
FAX.052(684)0010  
ホームページ <http://www.rengo-aichi.or.jp>

2011年7月 第228号

## 「継続は力なり」被災地の復旧・復興をめざして

### 連合ボランティア第11陣に参加

連合愛知は、6月19日～27日の9日間、東日本大震災連合救援ボランティア第11陣として、名古屋国税労組から小笠原顧問、堀書記次長、連合愛知から鶴飼局長、大須賀局長の4名が福島県会津ベースキャンプに参加した。

この第11陣には全国の地方連合の関係者28名が集まり、会津若松班と郡山班に分かれてボランティアを実施した。連合愛知4名は会津若松班となり、会津若松支援物資センター(旧若松女子高校跡)で大熊町を中心とした約1000世帯に配布するための支援物資の仕分け・運搬・配布等を行った。ここでは、地元の大学生や社会福祉協議会の関係者・地元連合の地協事務局長など多くのボランティアが参加しており、連合からは九州ブロックの3名と連合愛知4名が一緒になって作業を行った。

支援物資センターでは一日おきに配布日が設定しており、配布日の前日にはそのための物資の仕分け・整理を行い翌日に配布といったサイクルで活動を行っている。

物資の仕分時には、10tトラックが何度も物資を届けに来ては、そのたびにボランティアが20～30メートルの列を作り、物資を手渡しで体育館に運び込んだ。地元住民と一緒に重い物資を運ぶことにより、いつの間にかお互いの心と心が通い合うのが実感することができた。

配布日には、原発により強制避難をしている方が、朝早くから列を作って配給を待っている姿が印象に残った。配給はできるだけ多くの方に受け取ってもらうために、生活用品や生理用品などには「1家族1個」と制限を付けること等、配給物資が十分でない中規律を保ちながら行っていた。

避難者が自分の家に帰ることのできる目は全く立っていない。だからこそ、わたくしたちはこの方たちをこれからも支えていかなければならない。

最終日は、福島県の南相馬市・相馬市への視察をした。大

津波によって車やコンバインも大破



津波の被害を受けた地域で、今もなお海岸線から1キロ以上離れたところに船が置き去りにされており、がれき

が撤去されていない状況であった。道路の脇にある高いコンクリートの壁。その壁の地上5メートル程の高さに一本の直線が刻まれていた。津波がこの高さまで来たのだと思うと、この震災がこれまでにない大きなものであったこと、今回の津波の恐ろしさがうかがわれる。並んで建つ家。右側の家は壊滅状態なのに、左の家は人が住んでいる。わずか5メートル程しか隔てていないのにその差があまりにも痛々しい。

海岸線は何もない荒地となっていた。まるで戦争でもあったかのような無残な光景であった。荒地の道路の脇に泥だらけになった一つの黒のランドセルが置いてあった。津波さえなければこのランドセルも少年に背負われ、子どもたちの学校生活を支えていただろう。きっとこのランドセルの持ち主の少年は今、学用品も満足になく、十分に学校生活がおくれているのではないかと考えるとやりきれない思いがした。

わたくしたちは、東日本の復興に向けた募金活動やボランティア活動にこれまで以上に積極的に取り組み、被災者の方たちを支えていかなければならない。



全国各地から寄せられたメッセージ

全国各地から寄せられたメッセージ



列を作って物資を運ぶボランティア

配給を受ける被災者の方々

津波によって置きざりにされた船



## 家庭・地域での絆を深めよう

「東海ブロック2011政策研究集会」を開催

連合東海ブロックは7月11日・12日の2日間にわたり、鈴鹿サーキットフラワーガーデンホテルにおいて「連合東海ブロック 2011政策研究集会」を開催した。連合愛知からは、副会長や構成組織代表者・政策推進議員など36名が参加した。

東海ブロック代表幹事である神野会



パネル討論会

て「絆社会の構築に向けた課題と役割」と題してパネル討論会を行った。

2日目には「絆社会の構築に向けた労働組合の役割」をテーマに分科会が行われ、事例紹介や参加者による活発な意見交換が実施された。研究集会の最後には全体の場において、分科会における論議を基にした報告とまとめがなされ、参加者が今回の研修会で学んだことを職場や地域に持ち帰って各活動に活かしていくことを確認した。

活発に意見交換された分科会



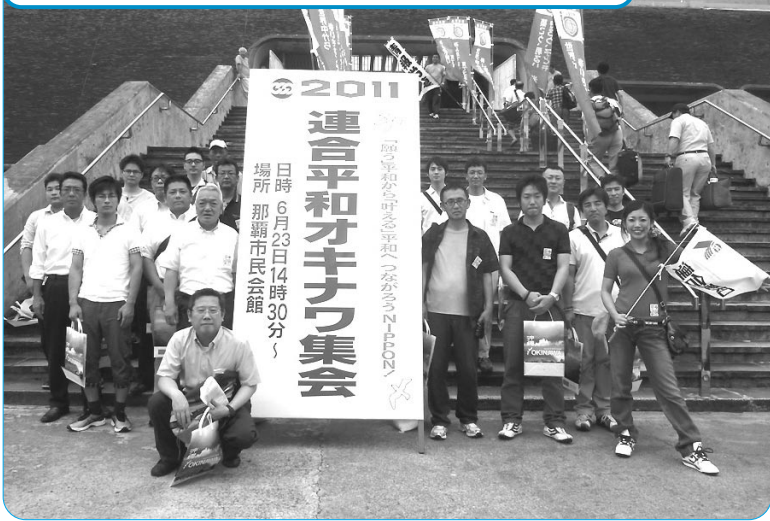
さわやか福祉財団の堀田力氏による基調講演

長のあいさつに続いて、連合宮城の佐藤事務局長から「東日本大震災の被災地から」と題する特別報告があり、宮城県の東日本大震災に係る被害状況や復旧状況の概要等について報告があった。その後参加者から集めた義援金を佐藤事務局長に託し、被災地に届けた。続いてさわやか福祉財団の堀田理事長が「無縁社会からの脱却」と題した基調講演を行い、絆社会構築のためには家庭生活を大切にしたり地域とのつながりをもったりすることなど5つの提言がなされた。その後、三重大学の児玉教授をコーディネーター、大塚厚生労働副大臣・堀田理事長・三重いのちの電話の珍道副理事長・土森連合三重会長の4名をパネリストとし



# 「願う」平和から「叶える」平和へ。つながろうNIPPON!

連合「平和行動 in 沖縄」が実施される



「平和行動in沖縄」参加者のみなさん

2011連合平和行動は、平和への意識喚起、核兵器廃絶、在日米軍基地の整理・縮小と北方領土の早期返還など、恒久平和実現をめざした取り組みを「沖縄・広島・長崎・根室」の各地で実施する予定である。

6月23日から6月25日にかけて、平和行動in沖縄が行われた。狗飼副会長を団長とする19名の参加者は「2011平和オキナワ集会」や「米軍基地の整理・縮小を求める行動」に参加し、あらためて平和の尊さを実感した。また、「びーす・フィールドワーク」を通して、唯一の本土地上戦となった沖縄の実相を学び、未だに解決していない米軍の基地問題など、戦後60年以上が経過したにもかかわらずさまざまな傷跡を残している沖縄の実情を目の当たりにした。

あなたの職場で働くすべての人と家族の  
こころの相談室  
**心の相談室**

電話相談 専用電話 **052(618)7831**  
月/15:00~19:00 水/12:00~19:00 金/16:00~20:00  
※祝祭日を除く。相談料は無料ですが、電話料は相談者負担となります。  
面接相談 場所/(社)日本産業カウンセラー協会中部支部  
※事前の予約が必要です(1回の面接時間は1時間以内)。2回目までの相談は無料で、3回目以降は1回当たり1,000円を相談者に負担して頂きます。

ZENROSAI NEWS

**責任品質。**

変わらぬ「安心」を、お届けするために。

- |              |            |
|--------------|------------|
| こくみん共済       | 新総合医療共済    |
| 新せいめい共済      | ねんきん共済     |
| 自然災害保障付 火災共済 | 社会貢献付 火災共済 |
| マイカー共済       | 自賠償共済      |
| 交通災害共済       | 団体生命共済     |
| セット移行共済      | 慶弔共済       |

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

**保障のことなら 全労済**  
全国労働者共済生活協同組合連合会

連合愛知コンサート

# 名フィルと共に 華麗なるオルガン

と き

2011年8月27日(土)

16:00~18:00(開場15:00)

と ころ

愛知県芸術劇場 コンサートホール  
(愛知芸術文化センター内)  
〈全席自由〉



川瀬賢太郎

指 揮

川瀬賢太郎

オルガン

室住素子



室住素子

演 奏

名古屋フィルハーモニー交響楽団

プログラム

トッカータとフーガ 二短調 BWV.565

〈オルガン独奏〉

バッハ

トッカータとフーガ 二短調 BWV.565

〈オーケストラ編曲版〉

バッハ[ストコフスキー編]

糸杉と月桂冠 作品156

サン＝サーンス

交響曲第3番ハ短調 作品78「オルガン付」

サン＝サーンス

この機会にご家族でコンサートにお出掛け下さい みなさまで楽しんでいただけるプログラムです

勤労者音楽祭

【確認事項】

- 1 当面の日程について
- 2 構成組織の組織拡大について
- 3 民主党国会議員団との政策懇談会の開催について
- 4 愛知労福協第24次友好訪中団への団員派遣について
- 5 2011年度「個別労働紛争解決研修(応用研修)」受講者について
- 6 希望と安心の社会づくりキャンペーン街頭宣伝行動の取り組みについて  
2011年8月26日(金)17:30～18:30 栄周辺
- 7.2011東海ブロック政策研修集会の内容等について

- 8.「2011～2012年 安全・安心で活力ある愛知の創造」  
実現のための重点要望書の提出について  
愛知労働局 日 時:8月5日(金)13:15～14:00  
場 所:愛知労働局本庁舎  
2階北大会議室
- 愛知県 日 時:8月5日(金)11:15～12:00  
場 所:愛知県庁本庁舎  
3階特別会議室
- 名古屋市 日 時:8月3日(水)11:15～12:00
- 9 愛知県労働協会「キャリア探索講座事業」への協力について

【議 事】

- 1 諸規則の一部改定(案)について

男女がいきいきと働ける職場に

女性委員会・青年委員会との対話集会を実施

連合愛知女性委員会・青年委員会は7月13日、ワークライフプラザれあるにおいて「女性の参画を推進するためには」をテーマに対話集会を行った。3つのグループに分かれ、各構成組織における女性役員率の現状、女性役員を登用するメリット、女性役員を増やすための改善策、理想のリーダー像について意見交換が行



熱心に意見交換をする参加者



おいしくできますように

われた。その後、栄に場所を移し、料理教室を実施した。ピッツァ マルゲリータ、ルッコラのサラダをはじめ4品を協力して作った。青年委員からは「男性も家事をしなければ」という声や「料理は意外と楽しい」といった声が聞かれ、家事の男女共同参画を体験する充実した会となった。

### 三河中地協

# 地域に信頼され開かれた 分かりやすい運動を!

## 連合東日本大震災救援カンパ活動

三河中地協では、連合愛知の要請を受け3月22日名鉄東岡崎駅、3月28日名鉄西尾駅および4月14日JR岡崎駅にて、政策推進議員ならびに労福協岡崎・額田支部と連携し、延べ81名の参加を得て「連合東日本大震災救援カンパ活動」を実施しました。市民の皆様へ呼びかけをし、私たちの活動を理解していただき

多くの方々からのカンパ金248,433円を集約することができました。また、カンパをされたお1人から、「連合さんの活動なら信頼ができます、協力をさせていただきます。」との大変うれしいお言葉もいただきました。このカンパ金は、連合本部を通じ被災地の皆様方の支援金として寄付をされます。



カンパ活動風景(名鉄東岡崎駅)



カンパ活動風景(名鉄西尾駅)



カンパ活動風景(JR岡崎駅)

## 岡崎・西尾地区連 親睦ボウリング大会

6月15日岡崎グランドボウル、6月22日西尾スターボウルにおいて岡崎・西尾地区連親睦ボウリング大会を開催しました。このボウリング大会は、地区連ごとに組合員の親睦行事として毎年開催をしています。今年は、政策推進議員の方々も含め、岡崎地区では162名、西尾地区では88名の参加になりました。競技は、2ゲームの合計点でチーム対抗と男女それぞれのハイゲ

ーム賞で競い、親睦行事ではありますが、マイボールを持参されプロ顔負けのチームもありました。

優勝チームの2ゲームアベレージは岡崎地区では401.5点、西尾地区では385点であり、参加者から盛大な拍手が送られました。今後も組合員同士の親睦を深める意味で地協としてもいろいろな行事を企画してまいります。



ボウリング風景  
(岡崎地区 始球式)

岡崎地区優勝チーム  
(JP労組岡崎地本支部)



ボウリング風景  
(西尾地区 始球式)

西尾地区優勝チーム  
(オティックス労組)

